

(様式第1) 記入例

燃料電池自動車の普及促進に向けた水素ステーション整備事業費補助金  
(燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業)

交付申請書

平成 2X 年 ○ 月 ○ 日

一般社団法人 次世代自動車振興センター  
代表理事 田中 利明 殿

① 申請者

|                                    |
|------------------------------------|
| 住所 〒123-4567<br>東京都千代田区霞が関3丁目2番12号 |
| 氏名又は名称 ○○○株式会社                     |
| 及び代表者名 ○○ □△ 登録印                   |

① 連名申請の場合、下記を参考に申請者欄を広げて併記し作成すること

|                                    |                               |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 住所 〒123-4567<br>東京都千代田区霞が関3丁目2番12号 | 〒123-8901<br>東京都港区虎ノ門一丁目6番12号 |
| 氏名又は名称 ○○○株式会社                     | △△商事株式会社                      |
| 及び代表者名 ○○ □△ 登録印                   | □□ ○△ 登録印                     |

燃料電池自動車の普及促進に向けた水素ステーション整備事業費補助金(燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第6条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。  
なお、適正化法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上申請します。

記

| 申請内容                         |   |
|------------------------------|---|
| 名称                           | ○○水素ステーション  |
| 設置事業所住所                      | ○○県○○市△△区□□町○丁目△番□号   |
| ② 補助対象設備概要                   | 新設 / 増設・改造  |
|                              | 供給方式: オンサイト / オフサイト / 移動式<br>燃料電池バス対応 / パッケージ / 液化水素対応設備                  |
|                              | 水素供給能力: 300Nm <sup>3</sup> /h以上 / 50Nm <sup>3</sup> /h以上                  |
|                              | 水素集中製造設備 (供給先: 設備)  |
| 補助対象経費                       | ③ 550,000,000 円   |
| 補助金申請額                       | 290,000,000 円   |
| この施設に対して受ける本補助金以外の補助金の有無     | 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 「有」を選択した場合その名称 |
| 当該施設等の総敷地面積                  | 800 m <sup>2</sup> (うち当該設備に係る使用面積 400 m <sup>2</sup> )                    |
| 本補助事業に係る取引先との利益排除の対象となる関係の有無 | <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無                |

② 補助対象設備概要  
・該当するものに○をする  
・移動式に該当する場合、設置事業所住所と運用場所住所を付表2に記載すること  
・水素集中製造設備に該当する場合、供給先水素供給設備数を記載し、その供給先の詳細を付表3に記載すること

③ 補助対象経費・補助金申請額  
・移動式及びパッケージを含むものについては、補助対象経費の3分の2と補助上限額を比べて低い金額とする  
上記以外は補助対象経費の2分の1と補助上限額を比べて低い金額とする  
・液化水素対応設備をオフサイト方式設備に付加して設置する場合、補助対象経費・補助金申請額は「オフサイト方式」、「液化水素対応設備」を分離して計上し、合計金額と其々の金額を欄内に記入する

④ 連名申請の場合は、代表の担当者について記載する

| ⑤ 情報欄      |          | ④ 担当者   |                            |
|------------|----------|---------|----------------------------|
| 着手予定月      | 平成2x年 5月 | 氏名      | 虎ノ門 太郎                     |
| 完了予定月      | 平成2x年 2月 | 所属      | 本社 ××部                     |
| 実績報告書提出予定月 | 平成2x年 2月 | 電話/FAX  | 03-0000-0000               |
|            |          | メールアドレス | taro.toranomon @ xxx.co.jp |
|            |          | 住所 〒    | △△県××市○○町△丁目□番○号           |

⑤ 情報欄  
・着手予定月は工事契約予定月とする。また、交付決定予定より後であること  
・完了予定月は設置工事・代金支払いの両方を終えた「補助事業の完了」の月とする  
・年号は和暦で記入する

|                   |      |      |
|-------------------|------|------|
| 申請者への連絡事項・センター使用欄 | 受付印欄 | 受領印欄 |
|                   |      |      |

(注) 交付規程第6条2項2号に定める書類を添付すること。